

教育委員会にズームイン!

広島県の教育行政の運営を担っているのが教育委員会です。教育委員会は、教育長と5名の委員で構成されています。委員は、教育の専門家だけでなく、住民代表として様々な分野から選ばれ、県議会の同意を得て知事に任命されています。今回は委員の皆さんに、委員就任に当たっての正直な気持ちなどを聞いてみました!



教育の進歩を
実感しています

菅田 雅夫 委員

社会において教育が一番大切だと感じていたので、それに少しでも携わることができるなら光栄だと思いました。活動を通して、時代の流れに沿った教育の進歩を感じることができの楽しいです。



私達が教育委員です!

先生たちの頑張りを
知ることができました

志々田 まなみ 委員

お話をもらったときは驚きましたが、自分の仕事にも生かすことができるかもしれないと思い、引き受けました。教育委員として学校を訪問することで、現場の先生たちの頑張りを知ることができました。

各校の地域性や
独自性が面白い

細川 喜一郎
教育長職務代理者

就任前から地域の学校には関わっていましたが、県内のいろいろな学校に関わることができるのがうれしかったです。学校訪問で、学校ごとに地域性や独自性を生かした取組をしているのを見るのは面白いです。



一県民として教育貢献を!

中村 一朗 委員

責任が重く、楽しみよりはプレッシャーの方が大きかったです。教育に関しては素人なので、いろいろな勉強もしていますが、一県民として率直に意見を言うことで、教育が良くなればと思っています。



委員の皆さんは
どんな人?

趣味や今気になっている
ことを聞いてみました!

- 細川 全国各地を巡ってゴルフをして、その土地のおいしい物を食べたり飲んだりする時間が幸せです。
- 中村 ジョギングをしています。走った後は気分爽快です!時間があれば、アクティブにスキーやフットサルもしますよ。
- 志々田 来年開かれる東京オリンピック・パラリンピックが気になっています。どうにかしてチケットを入手したいです!
- 近藤 大人になって水泳を始めました。もう少しでパタフライが泳げるようになりそうです。目指せ4泳法習得!
- 菅田 昔はスキー検定1級を取得するほどスキーに熱中していましたが、最近は美術館に行って、作品を鑑賞するのが楽しみです。

会議では
何をしているの?

教育に関する大切な
ことを話し合います。

教育委員会会議は、毎月1回開かれる定例会と臨時会があります。ここで教育に関する重要事項や基本方針を話し合い、決定します。また、県内の学校を訪問して得た学校の現状に関する知見を話し合いに生かしています。



教育委員が今日も行く
学校へ
LET'S GO!
~県立呉工業高等学校~

教育委員は定期的に県内の学校を視察しています。今回は細川委員が、キャリアデザイン科(総合学科)を導入し、図書館をリニューアルするなど、新しい試みを続ける県立呉工業高等学校(定時制課程)を訪ね、生徒や先生方と意見交換を行いました。

生徒の志望にきめ細かく対応する
キャリアデザイン科の授業を見学



いろいろな企業や
産業分野について知る
ことができるのは
良いですね!

リニューアルした図書館で
生徒と意見交換



雰囲気が変わり
とても居心地が良く、
図書館で過ごす時間が
増えました!

学校の現状や取組について
先生方と意見交換



企業の協力を得て
生徒の在学中の就労を支援!
多くの生徒が働きながら
通学しています。

訪問を終えて

企業と連携しながら、自分に合った進路を見付ける手助けをしていることに感銘を受けました。これからもいろいろな学校を訪問して学びの今に触れ、今後を生かしていきたいですね。

「くりっぷ情報局」が行く

おしえて! よくばり先生

安芸太田町立 上殿小学校
おおくぼ ゆう
大久保 優 先生

特色ある教育活動で 児童と共に学び、成長していきたい!

くりっぷ 大久保先生こんにちは! 今回は山あいの小さな小学校に、元気いっぱいさわやかなイクメン先生がいると聞いてやってきました。

先生 はじめまして! 私は現在5年生と6年生の複式学級で担任をしています。本校は児童数が25人と少ないですが、自然にも囲まれ、とても素晴らしい学習環境に恵まれています。新しい取組も積極的に行っていて、授業ではタブレットを使ったICTの活用にも力を入れています。今の子どもたちは情報検索等のインプットが得意なので、それを上手にまとめて伝えるアウトプット力を身に付けるプレゼンテーション学習に取り組んでいます。この分野は進化がすごく早いので、自分も置いてかれないように注意しないと…。

くりっぷ 上殿小学校は地域と密に連携した、伝統ある平和学習が行われていることでも有名だと伺いました。

先生 はい、本校は毎年広島赤十字・原爆病院に入院中の患者さんを慰問する「やまゆり訪問」を行っています。地域の方々と一緒に育てたササユリや折り鶴、子供たちの文集を届ける活動で、子供たちにとっても、私にとっても非常に学ぶことが多い、今年で69回を数える伝統的な取組です。

くりっぷ 素晴らしいですね! とところで先生、御家庭では双子のお子様を育てるイクメンだとか…。

先生 とっても可愛い双子の娘がいます! けれど、何事も二人同時で大変です(笑)。妻が本当に頑張ってくれているので、私も少しでも力になれるよう努力しています。休日は妻の息抜きを兼ねて、家族そろってショッピングモールに出かけています。

くりっぷ また、先生は小学校から大学までずっと野球部で活躍されたそうですね。

先生 子供の頃はプロ野球選手を目指していました! 部活で学んだことは、持続することの大切さ。「誰にもできないことをする人が天才ではなく、誰にもできないくらい続けられる人が天才なんだ」という恩師から教わった言葉を自分の教え子たちにも伝えたいです! ——今日はありがとうございました。



特別支援学校の取組

県立三原特別支援学校

カフェ「いこい」繁盛記

高等部の生徒が自分たちで企画し、地域の商業施設を使って月1回のペースで運営する三原特支カフェ「いこい」が人気を集めています。生徒たちはプロの指導を受けてオリジナルブレンドのコーヒー豆「たこみちゃんMAX」を開発し、ドリップ式コーヒーを提供。ケーキも、パティシエからの指導で製造する本格的なものです。同校は小学部から高等部まで一貫したキャリア教育に取り組み、接客のスキルを磨いてきました。これからも、皆さんに満足していただけるように頑張ります。

生徒たちが企画・立案!

企画

オリジナルの
コーヒーや
ケーキが人気!

運営



コーヒー専門店
などへの注文も
自分たちでします!

いつも大賑わい!
中には常連の
お客さんもいます!

接客



カフェ「いこい」は、イオン三原店などで月1回オープンしています。開催日は県立三原特別支援学校ホームページで御確認ください。